

室内実験用 H-ダリウス形風車 「アオバズク1号」



- アオバズク1号は風力発電の研究が室内でそして安全に行なう為に開発された装置です。
- アオバズク1号は垂直軸風車の代表的なH-ダリウス形風車とサボニウス形風車の合成風車です。
- 風は大型扇風機により必要時におこせるので、気象条件に関係なくいつでも研究する事が出来ます。
- 風速変化に対する発電実験や詳細なデータ収集など、「風力発電」の学習に手軽に利用できます。



「アオバズク1号」の仕様と取扱い

風車仕様

ローター回転直径	0.5M	受風面積	0.25㎡
H-ダリウス翼寸法	長さ 0.5M	幅 0.1M	3枚翼
サボニウス翼寸法	長さ 0.4M	直径 0.25M	3枚翼
翼材質	FRP		
定格出力	27W (風速10m/sec)		

安全対策

- ガードフェンスにより、安全エリアの確保
- 75mmメッシュ金網により、不注意による接触事故の防止
- 翼の破損や抜け落ちによる飛散の防止
- 大型扇風機を後面に設置(アオバズク1号は全方向性)

運転操作

- スイッチ操作により、大型扇風機の風速が変化する
- 風速変化に対し、設定されたLEDが点灯する
- 発電数値はパネル上のVメーター、Aメーターに表示される

取扱いの注意

- * 運転中は危険なので風車及び扇風機には絶対触れないで下さい
- * 幼児だけでは操作しないで下さい
- * 安全対策及び係員の指示は必ず守ってください